IPv4枯渇

データセンターの対応状況

2009年10月19日

メディアエクスチェンジ株式会社
取締役最高技術責任者
高田　寛

ＭＥＸの対応状況

- IPv4は足りないか？
  - iDC分はとりあえず、まだある
  - 全部ＳＳＬとか言われると微妙
  - ＩＳＰ分は余っていない
- IPv6 Ready
  - 2000年からずっとready
  - 使っているのは数社 (+ jp.freebsd.org)
  - 最初は自分で使うため
- sTLA
  - 持っている　2001:2f0::/32

Copyright(C) 2009 Media EXchange, Inc.

機器の対応状況

- Single or Dual
  - Single
  - IPv4網に影響が出ると困る
    - ｖ6系でバグが出たときにv4が道連れは困る
  - ちょっと古めの（最大経路数がIPｖ4には足りない）ルータがまだ使える
- 網内の大半の機器はｖ6対応済
  - L2部分は回線を供用している場合もある

Copyright(C) 2009 Media EXchange, Inc.

接続状況

- IX
  - JPIX
  - JPNAP
- 国際
  - NTT/Verio
  - KDDI
- ネットワーク
  - IPv4と大差ない（トポロジ、冗長）
  - 回線は太い所で1G
    - 需要があれば増やす

Copyright(C) 2009 Media EXchange, Inc.

カスタマの対応状況

- ずっと前から繋がっている
  - 通信事業者系、先進的なサービス事業者
- 実験的に繋がっている
  - サービス事業者の一部
- 繋ごうという気はある
  - iDC系
  - 枯渇を意識したサービス事業者
- あまり考えていなさそう
  - 普通のサービス事業者
- 無理らしい
  - ．．．とか．．．とか

Copyright(C) 2009 Media EXchange, Inc.

で、

- iDCは楽なので、どうにかなる
- ＩＳＰはＮＧＮ　ｖ6待ち
- 未だに、にわとりたまご
- サービス事業者向けの何らかの対応が必要
  - 無料トライアル期間を設けたが、関心は薄かった
  - ロードバランサの裏側はプライベート
- 監視系の対応は不足
  - 監視ＡＳＰサービスとか
- 要員教育……

Copyright(C) 2009 Media EXchange, Inc.